

# 令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の実施について

## 1 目的

令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者の選考資料とする。

## 2 求める教員像

- ・岡山県の教育課題を深く理解し、果敢に立ち向かうことのできる教員
- ・強い使命感と情熱、高い倫理観、豊かな教育的愛情を持った教員
- ・多様な経験を積む中で協働して課題解決に当たるなど、生涯にわたって学び続ける教員

## 3 選考する校種・職種

| 小学校教諭等<br>〔小学校教諭等（地域枠）〕   | 中学校教諭等<br>〔中学校教諭等（地域枠）〕 | 高等学校教諭等 | 特別支援学校教諭等 | 養護教諭<br>〔養護教諭（地域枠）〕 |
|---|-------------------------|---------|-----------|---------------------|
| <p>身体に障害のある者を対象とした選考<br/>（身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者を対象に、上記全ての校種・職種で選考を行う。）</p> |                         |         |           |                     |

## 4 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者

- (1) 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者
- (2) 「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」第2条第8項に規定する「特定性犯罪事実該当者」に該当しない者
- (3) 出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状所有者又は令和9年3月31日までに取得見込みの者で、昭和42年4月2日以降に生まれた者

※ 高等学校教諭等（地理歴史・公民）は高等学校地理歴史及び公民両方の教諭普通免許状所有者（取得見込みを含む。）を対象とする。

※ 特別支援学校教諭等は、基礎となる免許状（幼稚園、小学校、中学校、高等学校）のうち、幼稚園教諭普通免許状のみを所有している者（取得見込みを含む。）の場合、知的障害者教育領域の特別支援学校教諭普通免許状又は養護学校教諭普通免許状の所有者（取得見込みを含む。）を対象とする。

※ 小学校教諭等（地域枠）、中学校教諭等（地域枠）及び養護教諭（地域枠）は、津山市・高梁市・新見市・真庭市・美作市・新庄村・鏡野町・勝央町・奈義町・西栗倉村・久米南町・美咲町で、原則として採用後10年以上勤務可能である者を対象とする。

※ 地域枠の採用候補者とならなかった場合でも、出願した校種・職種の中で、地域枠以外の者と合わせて更に選考し、採用候補者となる場合がある。

※ 国語、数学、英語、保健体育、音楽、美術、家庭の教科（科目）の区分については、中学校と高等学校とを併願することができる。ただし、中学校及び高等学校の当該教科（科目）の教諭普通免許状所有者（取得見込みを含む。）を対象とする。

## 5 試験期日・試験会場（予定）

### (1) 第1次試験

| 筆記試験    | 特別面接 <sup>(注)</sup>                   | 試験会場       |
|---------|---------------------------------------|------------|
| 7月4日(土) | 7月4日(土)、5日(日)、11日(土)、12日(日)のいずれか指定する日 | 岡山市内の高等学校等 |

### (2) 第2次試験

| 面接試験・模擬授業等 <sup>(注)</sup> | 試験会場       |
|---------------------------|------------|
| 8月17日(月)～23日(日)の期間中で指定する日 | 岡山市内の高等学校等 |

(注)日程は、出願者数等により変更する可能性がある。

## 6 試験内容

| 校種・職種                   | 第1次試験              |            |                        | 第2次試験              |             |                 |                     |
|-------------------------|--------------------|------------|------------------------|--------------------|-------------|-----------------|---------------------|
| 小学校教諭等<br>〔小学校教諭等(地域枠)〕 | 教科専門試験             | 教職教養<br>試験 | 特別面接                   | 個人面接<br>又は<br>特別面接 | グループ<br>ワーク | 模擬授業<br>・口頭試問   | 該当教科<br>(科目)<br>の実技 |
| 中学校教諭等<br>〔中学校教諭等(地域枠)〕 |                    |            |                        |                    |             |                 |                     |
| 高等学校教諭等                 |                    |            |                        |                    |             | 模擬場面指導<br>・口頭試問 |                     |
| 特別支援学校教諭等               | 特別支援教育に<br>関する専門試験 |            | 特別選考<br>A、B、C②、D<br>のみ |                    |             |                 |                     |
| 養護教諭<br>〔養護教諭(地域枠)〕     | 養護に関する<br>専門試験     |            |                        |                    |             |                 |                     |

- ※ 高等学校教諭等(地理歴史)の教科専門試験には、公民の分野からも基礎的な内容の問題を一部出題する。  
 ※ 高等学校教諭等(公民)の教科専門試験には、地理歴史の分野からも基礎的な内容の問題を一部出題する。  
 ※ 特別面接には、口頭試問を含む。

## 7 特別選考試験

| 種別         | 特別選考出願要件 |  | 校種等                 | 試験の免除等  |
|------------|----------|--|---------------------|---|
| A グローバル人材  | ①        | 各資格・検定において、＜表1＞に示す基準を満たす者  | 小<br>中(英語)<br>高(英語) | 1次教職…免除<br>1次専門…免除<br>1次面接…特別面接                                     |
|            | ②        | 英語を母語とする者で、日本国内の国公私立学校で、英語の指導に関する3年以上の教職経験(2年以上の教職経験があり出願時も勤務している者を含む。)があり、職務を行う上で必要とされる日本語能力を有する者   | 小<br>中(英語)<br>高(英語) | 1次教職…免除<br>1次専門…免除<br>1次面接…特別面接<br>2次試験…個人面接と<br>模擬授業のみ<br>※教員免許状不要 |
| B スポーツの実績  |          | 令和5年4月1日以降、国際レベルの大会に日本代表として出場し、8位以上の成績を収めた者又は全国規模の大会(日本選手権大会、国民スポーツ大会、全日本学生選手権等)においてベスト4以上の成績を収めた者。ただし、いずれの場合も団体種目は正選手であった者に限り、高等学校在籍時の成績は含まない。なお、対象となる競技は次のいずれかに該当する競技とする。<br>・第79回国民スポーツ大会の正式競技及び特別競技<br>・岡山県高等学校体育連盟に加盟する競技<br>・岡山県中学校体育連盟に加盟する競技 | 中(保健体育)<br>高(保健体育)  | 1次教職…免除<br>1次専門…免除<br>1次面接…特別面接                                     |
| C 講師経験者    | ①        | 令和8年度(令和7年実施)の採用試験で第2次試験受験資格を得た者(ただし、特別選考C①、特別選考E及び特別選考Gで受験した者は除く。)で、令和8年度、常勤講師等又は非常勤講師として岡山県の公立学校等(岡山市立の小・中・義務教育学校を除く。)で勤務している者   | 全                   | 1次試験…免除   |
|            | ②        | 令和4年4月から令和8年5月までの間に、岡山県の公立学校等(岡山市立の小・中・義務教育学校を除く。)で、常勤講師等又は臨時学校栄養職員(常勤に限る。)として、通算2年以上の勤務経験を有する者で、令和8年度、常勤講師等、非常勤講師又は臨時学校栄養職員として岡山県の公立学校等(岡山市立の小・中・義務教育学校を除く。)で勤務している者  | 全                   | 1次教職…免除<br>1次専門…免除<br>1次面接…特別面接                                     |
| D 民間等のキャリア | ①        | 工業<br>次のいずれかを満たす者<br>・民間企業、官公庁(教職以外)において、工業(出願する分野)と関連する職務経験(正規職員に限る。)が3年以上の者<br>・公立学校の実習助手として、工業(出願する分野)と関連する職務経験(正規職員に限る。)が7年以上で、出願時に公立学校の実習助手として勤務している者   | 高(工業)               | 1次教職…免除<br>1次専門…免除<br>1次面接…特別面接<br>※教員免許状不要                         |
|            | ②        | 看護<br>看護師免許証を所有し、看護師、保健師又は助産師としての実務経験(正規職員に限る。)が3年以上の者   | 高(看護)               |   |
|            | ③        | 農業<br>次のいずれかを満たす者<br>・民間企業、官公庁(教職以外)において、農業と関連する職務経験(正規職員に限る。)が3年以上の者<br>・公立学校の実習助手として、農業と関連する職務経験(正規職員に限る。)が7年以上で、出願時に公立学校の実習助手として勤務している者   | 高(農業)               |   |
|            | ④        | 情報<br>民間企業、官公庁(教職以外)において、情報と関連する職務経験(正規職員に限る。)が3年以上の者  | 高(情報)               |   |
|            | ⑤        | 技術<br>民間企業、官公庁(教職以外)において、技術(木材加工、金属加工、機械、電気、栽培、情報等)と関連する職務経験(正規職員に限る。)が3年以上の者  | 中(技術)               |   |
| E 教職経験者    | ①        | 本県の公立学校(岡山市立を除く。)の教諭等又は養護教諭(いずれも正規教員)として、2年以上の勤務経験(受験する校種・職種と同一の勤務経験に限る。)がある者で、出願時に退職日(岡山県教育委員会が行った人事交流の所属先で退職した場合は本県の退職日)から10年を経過していない者   | 全                   | 1次試験…免除<br>2次試験…特別面接のみ  |
|            | ②        | 出願時に県外の国公私立学校に教諭等又は養護教諭(いずれも正規教員)として勤務し、出願時に2年以上の勤務経験(受験する校種・職種と同一の正規教員としての勤務経験に限る。)がある者   | 全                   |   |

## 7 特別選考試験（続き）

| 種別                   | 特別選考出願要件  | 校種等  | 試験の免除等  |
|----------------------|---|--|---------|
| F 「教師への道」研修修了者       | 令和7年度に岡山県教育委員会が実施した「教師への道」研修を修了した者。ただし、過去に採用試験を特別選考Fで受験した者を除く。  | 全  | 1次教職…免除 |
| G 「CST養成プログラム」修了者    | 「理数系教員（コア・サイエンス・ティーチャー：CST）養成拠点構築プログラム」を修了した者（修了見込みを含む。）。ただし、過去に採用試験を特別選考Gで受験した者を除く。  | 小<br>中（理科）   | 1次試験…免除 |
| H 「大学3年次等チャレンジ選考」合格者 | 令和8年度（令和7年実施）採用試験の「大学3年次等チャレンジ選考」の合格者。ただし、「大学3年次等チャレンジ選考」の際と同一の校種・職種及び教科（科目）での出願に限る。  | 全  | 1次試験…免除 |
| I 大学等推薦者             | 次の(1)から(4)を全て満たし、大学等が推薦する者<br>(1) 岡山県公立学校（岡山市立学校を除く。）の教員として勤務することを第一志望とし、令和9年4月1日から勤務可能な者<br>(2) 岡山県が求める教員像にふさわしい資質と能力を有し、学業成績が優秀な者<br>(3) 出願時に大学等に在籍し、令和9年3月31日までに卒業（修了）見込みである者<br>(4) 推薦する校種・教科等の教諭普通免許所有者又は令和9年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者<br><br>※詳細は、令和8年2月に公表予定の「特別選考I〔大学等推薦者を対象とした特別選考〕実施要項」を確認すること。 | 小<br>中（国語）<br>中（理科）<br>中（技術）<br>中（家庭）<br>中（英語）<br>高（工業）<br>特 | 1次試験…免除 |
| J 外部試験（SPI3）         | 令和8年3月下旬までに「外部試験（SPI3）による特別選考に係る申請」を行った者<br><br>※外部試験（SPI3）を受検し、一定の基準に達した者を特別選考Jの対象とする。詳細は、令和8年2月に公表予定の「特別選考J〔外部試験（SPI3）による特別選考〕実施要項」を確認すること。   | 小  | 1次試験…免除 |

※特別面接には、口頭試問を含む。

## 8 加点に関する事項

第1次試験の教科専門試験等（100点満点）に次のとおり加点をする。

(1) 英語又は情報の資格による加点

| 種別    | 条件   | 加点          | 校種・職種等 |         |         |   |   |
|-------|--|-------------|--------|---------|---------|---|---|
|       |  |             | 小      | 中       | 高       | 特 | 養 |
| 英語の資格 | 各資格・検定において<表1>の基準を満たす者                         | 10点         | ○      | ○<br>英語 | ○<br>英語 |   |   |
| 情報の資格 | 独立行政法人情報処理推進機構が実施する右の情報処理技術者試験に、平成21年度以降に合格した者 | ITパスポート 5点  | ○      | ○       | ○       | ○ |   |
|       |  | 基本情報技術者 10点 | ○      | ○       | ○       | ○ |   |
|       |  | 応用情報技術者 10点 | ○      | ○       | ○       | ○ |   |

※(1)の中で、複数の資格を有している場合も重複申請はできない。

(2) その他の資格による加点

| 種別     | 条件  | 加点  | 校種・職種等 |   |   |   |   |
|--------|---|-----|--------|---|---|---|---|
|        |   |     | 小      | 中 | 高 | 特 | 養 |
| その他の資格 | 視能訓練士、手話通訳士、理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士のいずれかの資格を有する者 | 10点 |        |   |   | ○ |   |

## 9 選考に当たって考慮する事項

| 考慮する事項   | 校種・職種等 |   |               |   |   |
|--|--------|---|---------------|---|---|
|  | 小      | 中 | 高             | 特 | 養 |
| 部活動・ボランティア活動・JICA（独立行政法人国際協力機構）が実施するJICAボランティア事業に参加する等の幅広い経験を有していること | ○      | ○ | ○             | ○ | ○ |
| 学校図書館司書教諭の資格を所有していること  | ○      | ○ | ○             | ○ | ○ |
| 特別支援学校教諭普通免許状を所有していること   | ○      | ○ | ○             |   | ○ |
| 社会教育主事になり得る資格を所有していること   | ○      | ○ | ○             | ○ | ○ |
| 中学校教諭普通免許状（英語・数学・理科）又は高等学校教諭普通免許状（英語・数学・理科）を所有していること                 | ○      |   |               |   |   |
| いずれかの教科（英語・数学・理科を除く。）の中学校教諭普通免許状を所有していること                            | ○      |   |               |   |   |
| 各資格・検定において<表1>に示す基準のいずれかを満たしていること                                    | ○      |   | ○<br>数学<br>理科 |   |   |
| 小学校教諭普通免許状を所有していること  |        | ○ |               |   |   |
| 複数教科の中学校教諭普通免許状を所有していること   |        | ○ |               |   |   |
| 高等学校教諭普通免許状（情報）を所有していること   |        |   | ○             |   |   |

## 9 選考に当たって考慮する事項（続き）

| 考慮する事項   | 校種・職種等 |           |           |   |   |
|--|--------|-----------|-----------|---|---|
|  | 小      | 中         | 高         | 特 | 養 |
| 剣道4段以上の段位又は柔道3段以上の段位を所有していること                        |        | ○<br>保健体育 | ○<br>保健体育 |   |   |
| 高等学校教諭普通免許状(家庭)を所有していること                             |        |           | ○<br>福祉   |   |   |
| いずれかの教科の高等学校教諭普通免許状を所有していること                         |        |           |           | ○ |   |
| 同一の民間企業、官公庁等（教職以外）で、正規職員として2年以上継続勤務しており、出願時も勤務していること | ○      | ○         |           | ○ |   |

※ 学校図書館司書教諭の資格については、令和9年3月31日までに必要単位を取得の上、交付申請完了見込みのものを含む。  
教諭普通免許状及び社会教育主事になりうる資格については、令和9年3月31日までに取得見込みのものを含む。

<表1>

| 対象                |                | ケンブリッジ<br>英語検定 | 実用英語<br>技能検定 | GTEC   | IELTS | TEAP  | TEAP<br>CBT | TOEFL<br>iBT | TOEICBridge<br>L&R/S&W | TOEIC<br>L&R/S&W |
|-------------------|----------------|----------------|--------------|--------|-------|-------|-------------|--------------|------------------------|------------------|
| 出願要件              | 特別選考 A①        | 180以上          | 1 級          | 1350以上 | 7.0以上 | 375以上 | 800         | 95以上         | -                      | 1845以上           |
| 加点                | 英語の資格による加点     | 160以上          | 準1 級以上       | 1190以上 | 5.5以上 | 309以上 | 600以上       | 72以上         | -                      | 1560以上           |
| 選考に当たって<br>考慮する事項 | 小学校教諭等         | 140以上          | 2 級以上        | 960以上  | 4.0以上 | 225以上 | 420以上       | 42以上         | 170以上                  | 1150以上           |
|                   | 高等学校教諭等（数学・理科） | 160以上          | 準1 級以上       | 1190以上 | 5.5以上 | 309以上 | 600以上       | 72以上         | -                      | 1560以上           |

※ TOEIC L&R/S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで基準を満たすこと。また、公開テストによるスコアのみを対象とする。

※ 有効期限がある認定書等は出願の時点で有効であること。有効期限が過ぎたものは不可とする。

## 10 その他

※ 身体に障害のある者を対象とした選考においては、障害の種類・程度に応じた受験上の配慮を行う。

※ 中学校教諭等のうち、数学、理科、英語、保健体育の教科（科目）の区分については、出願時に設ける小学校専科としての配置の可否を問う欄に、小学校の専科教員としての配置の可否を記入できる。配置を可とし、採用候補者となった場合は、初任配置校が小学校となる場合がある。

※ 小学校教諭等の全出願区分（地域枠及び全ての特別選考を含む。）に出願する場合は、出願時に設ける「初任地希望」欄に、岡山県内の26市町村（岡山市を除く。）のうち、自身が配置を希望する1市町村を記入することができる。配置に当たっては、可能な範囲で希望に沿うよう配慮する。ただし、希望の市町村とない場合がある。

## 11 秋選考（特別選考E②【県外現職教員】）

特別選考E②について、小学校教諭等、中学校教諭等、高等学校教諭等、特別支援学校教諭等を対象とした選考試験を令和8年11月14日、15日（予定）にも実施する。

※ 中学校・高等学校の対象教科（科目）は未定。

※ 令和9年度（令和8年実施）採用試験を受験した者（特別選考E②以外の選考を含む。）は出願できない。

## 12 実施要項の交付・受付（予定）

(1) 交付・受付期間

令和8年4月中旬～5月中旬 ※出願はインターネット（電子申請）のみ受付

(2) 交付場所

岡山県教育庁教職員課、岡山・津山教育事務所、各市教育局委員会（岡山市を除く。）

※ 実施要項は、岡山県教育庁教職員課のホームページからも入手できる。

※ 郵送による交付を希望する場合は、郵便番号・送付先住所・宛名を明記し、270円分切手を貼った封筒（240mm×332mmの角形2号）を同封し、岡山県教育庁教職員課に送付すること。